



→ 事務部の運営に携わって 🌣



共和病院 医療技術部長 事務部長 壱岐 円

私は理学療法士として1999年に当院に就職し、昨年 度より事務部長に就任いたしました。理学療法士とし て直接患者様・利用者様とかかわる仕事をしてまいり ましたが、現在の事務部長としての仕事では、全く違っ た視点が必要だと日々実感しております。特にこの1 年半の間に大きな2つの出来事がありました。

まずは、昨年度行われた病院機能評価受審です。 実行委員会のメンバーが中心になり、患者様中心の医 療とは何かを話し合いながら、多職種が協働して取り 組みました。受審当日、時間が足りないほど自分達の 日々の医療について胸を張って説明する職員の姿が随 所に見られました。調査員(サーベイヤー)からは「優 しい医療・楽しい職場という理念が根付いており、前 回からの5年間での発展は目を見張る物がある」とお 褒めの言葉をいただきました。物事を俯瞰しつつ、理 念を実践する視点を職員の取り組みとサーベイヤーか ら学びました。

二つ目は、この10月1日より新しい給食業者に変更 になった事です。年度途中の変更に加え、1日は土曜 日であり、病院は休日体制での新しい業者の朝食提供 となりました。栄養課の職員も休日返上で万全の体制 を整えました。これまでの給食業者の皆さんは夕食の 業務と並行して引っ越し作業、加えて厨房の一部補修 工事があった中で、新しい給食業者の皆さんは翌日の 朝食の仕込みと引っ越し作業と短い時間で重なる作業 を手際よく行われており、プロに徹した仕事ぶりを感じ ました。また、新旧どちらの給食業者の方も患者様・ 利用者様に寄り添っていただき、その真摯な仕事ぶり にも心を打たれました。このように委託業者の皆様に も支えられ、当院を始め法人全体が成り立っているこ とを感じております。

これからも、様々な皆様に支えていただいているこ とに感謝しながら、「優しい医療・楽しい職場」をより 追求できるように、職員とともに研鑽して参ります。

TOPICS EVENT



地域で自分らしく れん け 学

当事業所は2011年9月に開設して、今年で12年目を迎えます。開設当初はスタッフ3名でスタートしてから依頼数の増加とともに働く仲間が増え、現在は約20名のスタッフとなりました。手探りの中から一つずつ経験を重ね、大変な時期もありましたが、共に乗り越えていくことで、スタッフ一人ひとりの自信と喜びに繋がっているのだと思います。そして、その経験値が当事業所の貴重な力となっています。

当事業所では、介護保険を利用されている高齢者の方、障がい福祉サービスを利用されている方のご自宅に伺い、地域で自分らしく生活するお手伝いをしています。お食事を作ったり、お掃除のお手伝い、お風呂のお手伝いなど多岐にわたります。

ご利用者が大切にしていることも様々ですので、訪問回数を重ねるごとにご希望を伺いながら少しずつ修正を行なっていき、少しでもいいサービス提供につながっていくように考えています。

最初は「本当は来てほしくない」、「嫌だけど、しょうがない」と思われていた方も、時間を積み重ねて関わらせて頂ているうちに、「今度はいつ来るのか」「よくやってくれる。来てもらわないと困ってしまう」「もう1回増やせないか」など暖かい

お言葉を頂きます。中には、あまり話すことが難しい方まで「ありがとう」と言葉にされる等、その度にやりがいを感じながらご自宅にお伺いさせて頂いています。

そのような中で、ご利用者が困っていることについてスタッフから報告があり、その都度ご利用者の担当事業所の相談員の方に相談することがあります。当法人では、同法人内に「指定居宅介護事業所菜の花」と「相談支援事業所みらい」がありますので、常に相談員と連絡をとりながら一緒に考えています。そんな連携の強さも当法人の強みであると思っています。

様々なご利用者との関係も10年を超えましたが、当事業所では変わらず、住み慣れた地域でご自分らしく暮らしていく「お手伝い」をさせていただきます。また各関係機関と連携を取り、細やかなサービスが提供できるように、今後も精一杯(誠意いっぱい)行なっていきます。



れんげ草にご興味のある 方は、ぜひご連絡下さい。 よろしくお願いいたします。

責任者 樫下直浩

詳しくは こちら→



指定居宅介護 支援事業所



指定居宅介護支援事業所菜の花は、主任介護支援専門員が3名、介護支援専門員が4名、事務職員が1名で業務を行なっております。介護支援専門員(ケアマネジャー)とは、介護保険法に位置づけられた職種であり、介護保険の根幹である、「ケアマネジメント」を担う専門職です。

簡単に介護保険の仕組みを説明させて頂きますと、対象者は65歳以上の高齢者または、40歳~64歳の特定疾病患者のうち、介護が必要になられた方で、少ない負担で介護サービスを受けられるように社会全体で支えることを目的とした保険制度です。

介護保険を利用するには、市町村の窓口に申請して、 介護認定の認定調査を受け、介護認定の結果が出たらケ アマネジャーとの話し合いでどのようなサービスが必要 なのかを明らかにし、在宅や施設での適切なサービスが 受けられるようにケアプランを作成してもらい、ケアプ ランに基づいて必要なサービスを利用することになりま す。以上が申請から利用までの簡単な流れです。 当法人の中には介護保険のサービスを行なっている事業所が複数あり、ホームヘルパーのいる訪問介護事業所れんげ草とは、ご自宅や住宅型有料老人ホームすみれの丘に入居されている利用者様に対して関わっており、支援をお願いしております。利用者様一人ひとりに寄り添った支援で関わってくれているので、利用者様の身体状況や精神面のサポート、日常生活での変化等に気づきがあれば連絡が入るなど、常に連携を取り合いながら在宅介護の支援を共に励んでおります。

介護保険制度について知りたいことや、わからないこと、困ったことなどがあれば、いつでも相談を受け付けておりますので、何かありましたら菜の花まで気軽に相談に



いらしてください。菜の花は共和病院 1 階の事務所内に事業所がありますので、お待ちしております。

管理者 寺島 信吾

詳しくは こちら→



HUMAN·LIFE



キャリアサポートセンター未来樹



あなたは自分のキャリアについて考えたことがありますか?考えたことがない方も、今はこれを大事にしたい、将来はこんな自分でありたい等、ライフプランを考えたことがあるのではないでしょうか。キャリアとは過去の経歴だけのことを言うのではなく、経験を通じて得た能力を未来へ向けて積み上げる過程です。ライフプランからおのずとキャリアプランが見えてくるのではないでしょうか。

共和会では昨年度より、法人全職員それぞれのキャリア形成を支援するため、各事業部の様々な職種が集まり話し合いを重ねています。今年の春にはキャリアサポートセンターの名称を『未来樹』とし、シンボルマークも完成しました。未来樹は大地である法人理念に根を伸ばし、個々のキャリアの多様性が虹色の枝葉のように広がり希望ある未来を表現しています。

現在、未来樹は、「ワクワクするような目標や夢の発見と実現」を目指して、「①なりたい自分を描ける環境づくり」、「②活躍のチャンスが広がる仕組みづくり」、「③開かれた研修体制~いつでも、どこでも、どなたでも~」のために活動しています。元々、当院では院内研修が盛んですが、事業部や職種によっては時間・場所の問題で参加しづらいという声があがっていた為、早速e-ラーニングの採用を決定いたしました。また、家庭状況やライ

フステージによって異なる「なりたい自分」を理解し合える環境づくり(「楽しい職場」に通じます)、資格や特技を最大限生かすことによるよりよい医療・介護・福祉サービスの提供(「優しい医療」に通じます)を目指して、今後は、キャリアプランシート、キャリアデータベース等も検討していきます。

共和会の未来樹に実がなり、実を食べた鳥が空へ羽ばたき、新しい芽が出て豊沃な大地となるという循環が、 共和会の理念「優しい医療・楽しい職場」を豊かにさせていくことでしょう。皆さんの自由なご意見をいただけたら嬉しいです。

精神保健福祉士 門みゆき









なりたい自分を描ける 環境づくり



活躍のチャンスが広がる 仕組みづくり



開かれた研修体制 ~いつでも、どこでも、どなたでも~

編集後記



今号では、当法人の事業所連携、職員の支援体制、 地域とのつながりの中での表彰など、様々な繋がりを紹 介させていただきました。

寒くなるにつれ街の木々が鮮やかに色づきはじめ、

呼応するように様々な催しもウイズコロナで形を変えな がら開催されています。

人と人との繋がりの大切さを再認識しながら、私もその一助が担えたらと考えています。

広報委員会 丸山 浩史

表紙の写真: 坂口 晃平 様

☀健康と笑いの街づくり☀

当院がある大府市は「健康都市おおぶ」を宣言しており、近年は、健康と笑いによるまちづくりの推進を掲げ、とにかくおもしろい漫才を決める「OBU-1グランプリ」の開催や、小学生がプロの落語家から学ぶ「大府の笑学校」、市民芸人が開



プログラムなど、様々な催しがあります。

その取り組みに共和会から寄付をさせていただき、先日、岡村市長 様より感謝状をいただきました。

笑いに包まれて、もっともっとさらに明るい社会になりますように。



永年の功績に表彰



6月17日(金) 日本精神科看護協会による第47回定例総会において、永年にわたる看護協会活動への功績が認められ、当院看護部長の新美恵介さんが、優良会員表彰をうけられました。

当院では、看護師として20年以上に 渡り様々な病棟で経験を積み、現在は 看護部の要を担っています。

これからも、なお一層の活躍を期待 いたします。



☆ラジオ番組☆

毎月第2月曜日19:00~19:30

MID-FM 76.1

ラジオパーソナリティー 共和病院 副院長 松下 直美 こころの病を持たれている方をはじめとする皆さまに 温かいメッセージをお送りします。是非お聞きください。

おもいやり共和のキラキラチアナイト



当院HPから過去の放送分も聴くことができます。

お 知 ら せ 72月29日

12月29日(木)~1月3日(火)は、 年末年始につき外来診療を休診させていただきます。



共和会理念

『優しい医療・楽しい職場』

私たちが目指す『優しい医療』とは

- ●まごころをこめてやすらぎと癒しの提供
- ●あなたの安心と希望ある地域生活の支援
- ●それぞれの専門性を活かした 最良の医療・介護サービスの提供

私たちが目指す『楽しい職場』とは

- ●職員のチームワークと創造性が 高められる職場
- ●職員のレベルアップと仕事の充実が 感じられる職場
- ●職員の満足が皆様へ反映される職場

基本方針

~当院をご利用の皆様へ~

わたしたちは、利用者の皆様が安全かつ納得のいく医療を受けていただくことを目指し、それぞれの尊厳を大切にして、思いやりのある医療を提供します。 さらに、地域関係機関との密接な関係を保ち、地域の医療水準の向上に努めます。

- 1. あなたは、個人的な背景の違いや病気の性質などにかかわらず、必要な 医療を受けることができます。
- 2. あなたは、医療の内容、その危険性および回復の可能性についてあなたが理解できる言葉で説明を受け、それを十分納得して同意したのちに、医療を受けることができます。ただし、必要に応じて主治医の判断によってご家族、代理の方にお話をする場合もあります。
- 3. あなたは、今受けている治療、処置、 検査、看護・介護、食事その他につい てご自分の希望を申し出ることができ ます。また、他の医療機関に転院した い場合は、必要な情報を提供致します。
- **4.** あなたの医療上の個人情報は保護 されます。
- 5. あなたの社会でよりよい生活が提供 されるよう、地域関係機関との連携を 図ります。



特定医療法人 共和会

共和 病 院

愛知県大府市梶田町2-123

診療科目

内科・消化器内科・呼吸器内科・神経内科 精神科・心療内科・循環器内科・肛門外科 放射線科・リハビリテーション科・歯科

TEL.0562-46-2222(ft) URL http://www.kyowa.or.jp/